日本語

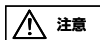
自動巻き（手巻き付）機械式時計

取扱説明書

この度は、当社製品をお買い上げいただきありがとうございました。
この時計を末永くご愛用いただくため、本取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用下さいますようお願い申しあげます。
尚、この取扱説明書はお手元に保管し、必要に応じてご覧下さい。

◆ 安全上のご注意

ご使用になられる方や他の人への危害及び財産の損害を未然に防ぐため、次の表示で区分されている内容につきましては必ずお守り下さい。

… この表示の欄は、表示内容と異なった使い方をしたときに『**死亡または重傷などを負う可能性が想定される**』内容です。

… この表示の欄は、表示内容と異なった使い方をしたときに『**人的傷害または物的損害のみが発生する可能性が想定される**』内容です。

◆ 製品の特徴

① この時計は 、自動巻（手巻き付）機械式時計です 。
② 秒針停止装置が付いています。
③ てんぷを衝撃から守る、耐震軸受を使用しています。
④ 24 時針を用いて、他の都市の時刻を表示できます。
（デュアルタイム機能） ※ DJ(40P) のみ
⑤ 曜日はレトログラード式表示です。※ DE(40A) のみ

◆ 製品仕様

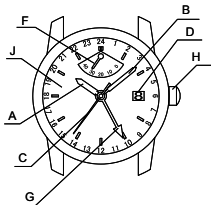
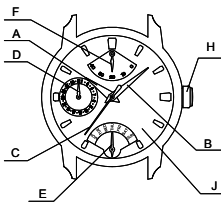
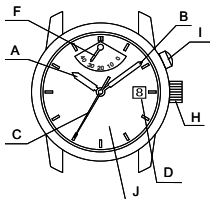
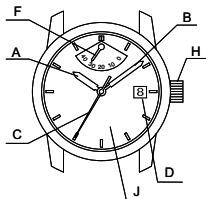
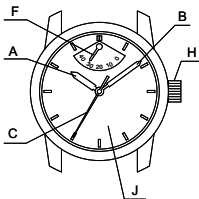
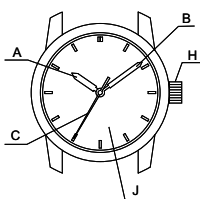
キャリバー		パワーリザーブ機能	日付	曜日	24 時針	秒針停止機能	クリックボタン
DA	40R	○	-	-	-	○	-
DE	40A	○	針表示	針表示	-	○	-
DG	405	-	-	-	-	○	-
DJ	40P	○	○	-	針表示 (レトログラード式表示)	○	-
EJ	40G	○	○	-	-	○	○
EL	40N	○	○	-	-	○	-

(1)**振 動 数**…21,600 振動／ 1 時間
(2)**精度日差**…＋ 25 秒～－ 15 秒
(3)**駆動方式**…ぜんまい巻
(4)**石　　数**…22 石
(5)**持続時間**…40 時間以上（最大巻上げ時）

※製品仕様はキャリバー No. によって異なります。
キャリバー No. はケース裏蓋に刻印されていますケース No. 上 2 桁をご参照ください。
(例) ケース No.　：　DJ02-C0
└→上 2 桁

※精度日差は室温において、ぜんまいを全巻にし、文字板上で静置した状態で、24 時間経過した時の日差 (進み、遅れ) です。
※自動巻機械時計の特性上、ご使用になる条件（携帯時間・時計の姿勢・腕の動き・ぜんまいの巻き上げ具合等）によっては、精度日差の範囲を超える場合があります。
※製品仕様は改良のため予告なく、変更することがあります。

◆ 各部の名称とはたらき

A： 時針
B： 分針
C： 秒針
D： 日付 / 日針
E： 曜日 / 曜針
F： パワーリザーブ
G： 24 時針
H： りゅうず
I： クリックボタン
J： 文字板

※モデルにより、りゅうず・クリックボタン・日付・曜日・パワーリザーブ針等の位置が異なるものがあります。

※最初に表示される曜日が異なるものがあります。※ DE(40A)) のみ

◆ 自動巻 (手巻き) 機構について

① この時計は自動巻（手巻き付）機械時計です。
② ぜんまいは時計を腕に付けている間、腕の動きでぜんまいを自然に巻き上げることができます。
また、りゅうずを回してぜんまいを巻くこともできます。
③ 止まっている時計をご使用になるときは , 時計を振るか、りゅうずを回してぜんまいを巻いて始動させて下さい 。秒針が動き出したら日付、曜日 (日付、曜日表示のあるモデル)、時刻を合わせてください。
④ ぜんまいを巻く際にはりゅうずを通常位置で右（時計回り）にゆっくり回して下さい。
なお､りゅうずは左回り（反時計回り）では空転するようになっています。止まっている状態からは、りゅうずを**約 20 回転**させれば充分に巻上げることができます。
巻上げが完了してもりゅうずは回りますので、上記回転数を目安に巻いていただくか、パワーリザーブインジケーターが付いているモデルにつきましては、**パワーリザーブインジケーターの目盛りを目安に巻いて下さい。**
⑤ この時計は、ぜんまいが充分に巻き上げられた状態で約 40 時間動き続けます。ぜんまいの巻き上げが不足すると進み遅れの原因になります。巻き上げを十分に行い , 精度を保つために 1 日 8 時間以上携帯することをおすすめします。

◆ ねじロック式りゅうずモデルの場合

商品によっては、りゅうずをケースにねじ込むことでロック（固定）できる構造のモデルがあります。
このタイプの時計については、次の操作方法を行って下さい。

- ぜんまい巻（手巻き）時、時刻合わせおよび日付・曜日合わせ時は , 先にりゅうずを左に回し、ねじを緩めてから行って下さい。
- ぜんまい巻（手巻き）時､時刻合わせおよび日付･曜日合わせ終了後は､りゅうずを押しながら右に回し、ねじを止まるところまでしっかり締め込んで下さい。

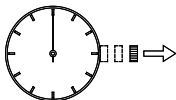
◆ ねじロック式クリックボタンモデルの場合　※ EJ(40G)) のみ

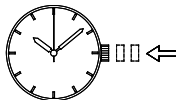
商品によっては、ボタンリング（ボタンの外周部）をねじ込むことでロック（固定）できる構造のモデルがあります。

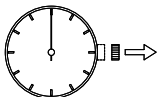
このタイプの時計については、次の操作方法を行って下さい。

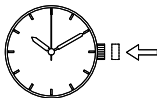
- ボタン操作の際は、先にボタンリングを左に回して、ねじを止まるまでゆるめてから行なってください。
  ※充分にゆるめない場合、ボタン操作ができない場合があります。必要以上に強く回さないでください。
- ボタン操作終了後は、ボタンリングを右に回して、ねじを止まるところまでしっかり締め込んでください。
  ※必要以上に強く締め込まないでください。

◆ 時刻の合わせ方 [DE(40A)、DJ(40P)、EL(40N)]

① 秒針が 12 時（60 秒）の位置にきた時、りゅうずを2段目まで引き出します。（秒針は停止します。）

② りゅうずを右に回して現在の時刻に合わせます。
※日付表示付きのモデルは午前・午後を間違えないようにセットして下さい。日付は、午前 0 時ごろ変わります。
※時刻を合わせる際には、針を一旦正しい時刻よりやや遅らせておき、それから進めて合わせるようにして下さい。

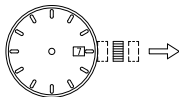
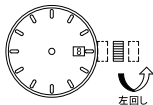
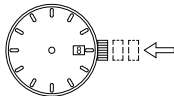
③ 時報と同時にりゅうずを通常の位置（0 段目）まで押し込みます。

◆ 時刻の合わせ方 [DA(40R)、DG(405)、EJ(40G)]

① 秒針が 12 時（60 秒）の位置にきた時、りゅうずを引き出します。
（秒針は停止します。）

② りゅうずを右に回して現在の時刻に合わせます。
※日付表示付きのモデルは午前・午後を間違えないようにセットして下さい。日付は、午前 0 時ごろ変わります。
※時刻を合わせる際には、針を一旦正しい時刻よりやや遅らせておき、それから進めて合わせるようにして下さい。

③ 時報と同時にりゅうずを通常の位置（0 段目）まで押し込みます。

◆ 日付の合わせ方 [EL(40N)]

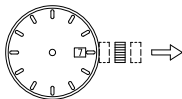
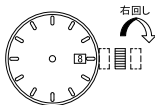
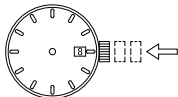
⚠ **注意**

※時刻が午後 10 時から午前 2 時までの間は日付の切換作動中ですので、日付合わせは避けて下さい。この時間帯に日付合わせをしますと、翌日になっても日付が変わらないことがあり、故障の原因となる場合があります。
※日付合わせを行う場合は、この時間外に針を移動させてから行って下さい。

① りゅうずを 1 段目まで引き出します。
※この時計のりゅうずは 2 段に引けます。

② りゅうずを左に回して今日の日付に合わせます 。

③ りゅうずを通常の位置（0 段目）まで押し込みます。

◎月末の日付修正について
ひと月が 30 日、もしくは 30 日以下の月では、日付の修正が必要になりますので、翌月の1日になりましたら、日付を「1 日」に合わせて下さい。

◆ 日付の合わせ方 [DJ(40P)]

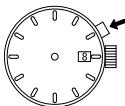
※時刻が午後 9 時から午前 2 時までの間は日付の切換作動中ですので、日付合わせは避けて下さい。この時間帯に日付合わせをしますと、翌日になっても日付が変わらないことがあり、故障の原因となる場合があります。
※日付合わせを行う場合は、この時間外に針を移動させてから行って下さい。

① りゅうずを 1 段目まで引き出します。
※この時計のりゅうずは 2 段に引けます。

② りゅうずを右に回して今日の日付に合わせます 。

③ りゅうずを通常の位置（0 段目）まで押し込みます。

◎月末の日付修正について
ひと月が 30 日、もしくは 30 日以下の月では、日付の修正が必要になりますので、翌月の1 日になりましたら、日付を「1 日」に合わせて下さい。

◆ 日付の合わせ方 [EJ(40G)]

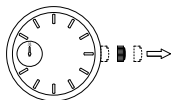
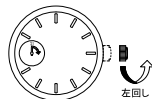
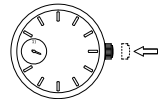
※時刻が午後 9 時から午前 2 時までの間は日付の切換作動中ですので、日付合わせは避けて下さい。この時間帯に日付合わせをしますと、翌日になっても日付が変わらないことがあり、故障の原因となる場合があります。
※日付合わせを行う場合は、この時間外に針を移動させてから行って下さい。

① クリックボタンを押して日付を合わせます。

※商品によっては、ボタンが指で押せないタイプがあります。
日付を修正する際は、先の細いもの（精密ドライバー、ピンセット、爪楊枝等）でボタンを押して、日付を合わせてください。

◎月末の日付修正について
ひと月が 30 日、もしくは 30 日以下の月では、日付の修正が必要になりますので､翌月の1日になりましたら､日付を「1 日」に合わせて下さい。

◆ 日付の合わせ方 [DE(40A)]

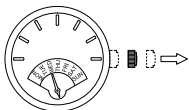
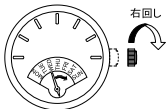
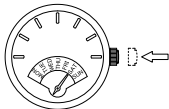
※時刻が午後 10 時から午前 4 時までの間は日付・曜日の切換作動中ですので、日付・曜日合わせは避けて下さい。この時間帯に日付・曜日を合わせますと、翌日になっても切り替わらないことや故障の原因となる場合があります。日付・曜日合わせを行う場合は、この時間外に針を移動させてから行って下さい。

① りゅうずを 1 段目まで引き出します。
※この時計のりゅうずは 2 段に引けます。

② りゅうずを左に回して今日の日付に合わせます 。

③ りゅうずを通常の位置（0段目）まで押し込みます。
※引き続き曜日合わせを行う場合はりゅうずを押し込まずに曜日合わせを行ってください。その際の手順は ◆ 曜日の合わせ方 [DE(40A)] をご参照下さい。

◎月末の日付修正について
ひと月が 30 日、もしくは 30 日以下の月では、日付の修正が必要になりますので、翌月の1日になりましたら、日付を「1 日」に合わせて下さい。

◆ 曜日の合わせ方 [DE(40A)]

◎曜針の動きについて

レトログラード表示の特徴として最後の曜日から先頭の曜日まで戻るときに、針は瞬時に移動します。曜日合わせの際はりゅうずをゆっくり回して曜日を合わせてください。

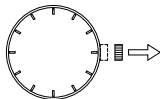
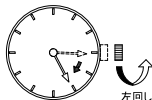
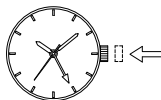
① りゅうずを 1 段目まで引き出します。
※この時計のりゅうずは 2 段に引けます。

② りゅうずを右に回して今日の曜日に合わせます 。

③ りゅうずを通常の位置（0段目）まで押し込みます。

※曜日、りゅうずの位置は、モデルによって異なります。また、最初に表示されている曜日が異なるものがあります。

◆ 第二時間帯（デュアルタイム）機能の使い方 [DJ(40P)]

※第二時間帯（デュアルタイム）機能とは、同時に二つの異なった時刻を表示することができる機能です。
この商品は、時･分針による時刻表示と、単独修正可能な 24 時針によって、同時に二つの異なった時刻を表示することができます。第二時間帯（デュアルタイム）として選択できるのは、時差が 1 時間単位の都市に限られます。

◆ 24 時針の合わせ方

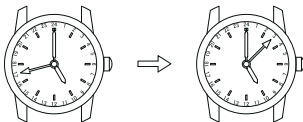
24 時針合わせを行う前に、時刻表示が現在の時刻に合っていることを確認します。時・分針と 24 時針は連動しています。24 時針を合わせる前に時刻合わせを行ってください。（ ◆ 時刻の合わせ方 [DJ(40P)] 参照 ）

① りゅうずを 1 段目まで引き出します。
※この時計のりゅうずは 2 段に引けます。

② りゅうずをゆっくり左に回して、任意の時刻に 24 時針を合わせます。
※24 時針は 1 時間単位で時刻の進む方向へ回転します。
※24 時針の 1 時間単位の動きを確認しながらゆっくり回して下さい。
※24 時針を修正している時、その他の針が少し動きますが故障ではありません。

③ りゅうずを押し込みます。

※りゅうずの位置は、モデルによって異なります。

◎第二時間帯（デュアルタイム）の使用例

日本時刻 午後 5 時 00 分 のときに、第二時間帯でニューヨークを表示させる場合。

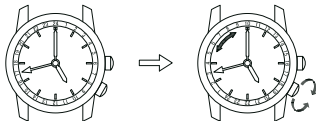
時差が -14 時間（◆ 標準時比較一覧　参照）ですので 24 時針を午前 3 時に合わせます。（◆ 24 時針の合わせ方 を参照）

時差は標準時比較一覧を参考にしてください。

◆ 24 時間リング（回転ベゼル、内装リング）の使い方

商品によっては、24 時間リング（回転ベゼル、内装リング）付きのモデルがありますので、お買い求めの時計をご確認の上、正しくご使用下さい。

24 時針の指す､24 時間リングの目盛りを読み取ることにより､使用します。◆ 24 時針の合わせ方 では、24 時針を修正しましたが、２4時間目盛り付リング（回転ベゼル、内装リング）を回転させることでも、同様に合わせられます。

例）日本時刻 午後 5 時 00 分 のときに、第二時間帯でニューヨークを表示させる場合。

時差が -14 時間（◆標準時比較一覧　参照）ですので、24 時間リングを午前 3 時に合わせます。

◆ 標準時比較一覧

都市名	その他の都市	GMT との時差
グリニッジ標準時	ロンドン、カサブランカ、ダカール	0
パリ	ﾛｰﾏ、ｱﾑｽﾃﾙﾀﾞﾑ、ﾄﾘﾎﾟﾘ、ﾌﾗﾝｸﾌﾙﾄ、ﾍﾞﾙﾘﾝ	＋1
カイロ	アテネ、イスタンブール、ケープタウン	＋2
モスクワ	メッカ、ナイロビ、キエフ	＋3
デュバイ		＋4
カラチ		＋5
ダッカ	タシケント	＋6
バンコック	プノンペン、ジャカルタ	＋7
ホンコン	シンガポール、北京、マニラ	＋8
東京	ソウル、平壌	＋9
シドニー	グアム島、ババロフスク	＋10
ヌーメア(ﾆｭｰｶﾙﾄﾞﾆｱ)	ソロモン諸島	＋11
ウエリントン	オークランド、フィージー諸島	＋12
ミッドウエイ		－11
ホノルル		－10
アンカレッジ	ドーソン(カナダ)	－9
ロサンジェルス	サンフランシスコ、バンクーバー	－8
デンバー	エドモントン(カナダ)	－7
シカゴ	メキシコシティー	－6
ニューヨーク	ワシントン、モントリオール	－5
サンチャゴ(チリ)		－4
リオデジャネイロ	ブエノスアイレス	－3
ペルデ岬島		－2
アゾレス		－1

※国によっては、夏時間（サマータイム）がある場合もあり、各国の時差およびサマータイムは国の都合により変更となる場合があります。

◆ パワーリザーブインジケーター

パワーリザーブインジケーターとは、ぜんまいの巻上げ状態を時間で示し、残り駆動時間がひと目でわかる機能です。ぜんまいの巻上げ残量の表示はパワーリザーブ針によって表示していますので、針の指す時間が巻上げ残量時間です。

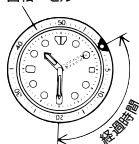
※このぜんまいの巻上げ残量時間はあくまでも目安ですので、表示の時間と実際の残量時間には差がありますので予めご了承下さい。

腕に付けている間は腕の動きにより、ぜんまいが常に巻上げられ、パワーリザーブ針の表示は全巻（４０H）方向を表示しています。
尚、腕の動きによりぜんまいの巻上げ量は異なりますので、常に全巻き方向を表示しているとは限りませんのでご了承下さい。腕から外し、ぜんまいを巻上げなければ時間の経過とともにパワーリザーブ針の表示はゼロ方向へと移動します。

また、本製品は手巻き機構が付いていますので、りゅうずを回してぜんまいを巻くことによりパワーリザーブ針は全巻（４０H）方向に移動します。

◆ 回転ベゼルの使い方

商品によっては、回転ベゼル付きのモデルがありますので、お買い求めの時計をご確認の上、正しくご使用下さい。回転ベゼルを回して、▽マークを分針に合わせて下さい。ある時間が経過した後に分針の示す回転ベゼル上の数字を読むことにより、経過時間を知ることができます。また、目的時刻に合わせておくことにより、残り時間を知ることもできます。

回転ベゼルは逆回転防止機構の付いた、ラチェット装置が付いていますので、ショックによる不用意な回転を防止し、また目盛りのセットがしやすくなっています。

上図は、10 時 10 分から 20 分経過したことを示しています。

◆ お取り扱いにあたって

(1) 防水性能について

① 日常生活用防水（3気圧）の時計は、洗顔等には使用できますが、水の中に入れてしまうような環境での使用はできません。
② 日常生活用強化防水Ⅰ（5気圧）の時計は、水泳などには使用できますが、スキンダイビングを含めて全ての潜水には使用できません。
③ 日常生活用強化防水Ⅱ（10･20気圧）の時計は、スキンダイビング（素潜り）には使用できますが、空気ボンベを使用するスキューバ潜水及びヘリウムガスを使用する飽和潜水などには、使用できません。

タイプ ＼ 使用条件		●一時的にかかる水滴（洗顔･雨など）	●水泳･ヨットなどの水上スポーツ、漁業･農業などの水仕事水道の蛇口等強い水流	●空気ボンベを使用しないスキンダイビング	●スキューバーダイビング（空気ボンベ使用）	●水中でのりゅうず操作並びに水滴のついたままでのりゅうず操作
非防水	ケースの裏ぶたにWATER RESISTANT表示のない時計。	×	×	×	×	×
日常生活用防水	ケースの裏ぶたにWATER RESISTANT表示のある時計。	○	×	×	×	×
日常生活用強化防水Ⅰ	ケースの裏ぶたにWATER RESISTANT表示とともに裏ぶた又は、文字板に5BAR表示のある時計。	○	○	×	×	×
日常生活用強化防水Ⅱ	ケースの裏ぶたにWATER RESISTANT表示とともに裏ぶた又は、文字板に10BAR、15BAR又は20BAR表示のある時計。	○	○	○	×	×

※時計の文字板または裏ぶたにある防水性能表示をご確認の上、上記使用範囲にそって正しくご使用下さい。

④ りゅうずは常に押し込んだ状態（通常位置）でご使用下さい。りゅうずがねじロック式のものであれば、しっかり締め込まれているか確認して下さい。

⑤ 水中あるいは水分のついたままりゅうず操作をしないで下さい。時計内部に水分が入り防水不良となる場合があります。

⑥ 非防水時計については、一時的にかかる水滴（洗顔時の水はね・雨など）や汗にはご注意下さい。万一、水や汗でぬれた場合には乾いた柔らかい布で水分を拭き取って下さい。

⑦ 日常生活用防水時計でも、勢いのある水道の水を直接あてるなどのことは避けて下さい。防水性能を上回る水圧がかかり防水不良となる場合があります。

⑧ 日常生活用強化防水時計の場合、海水に浸かった後は、ケースについた海水をよく洗い流し、洗った後はよく拭き取りサビなどが出ないようにして下さい。

⑨ 皮革バンドは材質の特性上、水にぬれると耐久性に影響がでる場合があり、脱色・接着はがれなどの不具合も起こすことがありますので、特に水の中で使う場合には、あらかじめ他の材質のバンド（金属製またはゴム製）にお取り替えの上、ご使用下さい。

⑩ 時計内部には多少の湿気がありますので、外気が時計内部の温度より低いときにはガラス面がくもる場合があります。くもりが一時的の場合には内部に支障はありませんが、長時間消えない場合や時計内部に水分が入っている場合には、そのまま放置せず、ご購入店、またはお客様相談室にご相談下さい。

(2) ショックについて

① ゴルフなどの軽スポーツによる影響はありませんが、激しいスポーツの場合は取り外して下さい。
② 床面に落とすなどの激しいショックは与えないで下さい。

(3) 磁気について

① 家庭用電気製品程度の磁気には心配ありません。

② 磁石、磁気健康器具（肩こり治療器・腕輪など）、電気マージャン台など強い磁気を発生するものには、近づけないで下さい。
③ 時計にＡＮＴＩＭＡＧ．ⅠまたはＡＮＴＩＭＡＧ．Ⅱと表示してある時計は磁気に耐えられる性質を強化してありますが、強い磁気を発生する器具に密着またはより近づけることはお避け下さい。
●ＡＮＴＩＭＡＧ．Ⅰ　…　４,８００Ａ／ｍ（６０ガウス）
●ＡＮＴＩＭＡＧ．Ⅱ　…１６,０００Ａ／ｍ（２００ガウス）まで耐えられます。
④ 強い磁気を発生する所に長時間放置しますと部品が磁化して、故障の原因となることがありますので、ご注意下さい。
⑤ 磁気の影響を受けると一時的な進み遅れが生じることがありますが、磁気から遠ざけると元の精度で動きます。この場合は時刻を修正して下さい。

⑥ 発生する磁気の強さは表を参考にして下さい。

製 品 名	磁界の強さ（単位：A/m）	判 定		磁界の強さ（単位：A/m）	判 定	
	密 着 状 態	ANTIMAG Ⅰ	ANTIMAG Ⅱ	5cm 離れた状態	ANTIMAG Ⅰ	ANTIMAG Ⅱ
紙止め用磁石（DC）	23,900～71,600 (300～900 ガウス)	×	×	200～1,200 (2.5～15 ガウス)	○	○
テレビ（AC・DC）	500～1,200 (6～15 ガウス)	○	○	0～400 (0～5 ガウス)	○	○
冷蔵庫の開閉部磁石（DC）	31,800～63,700 (400～800 ガウス)	×	×	400～3,200 (5～40 ガウス)	○	○
電話機のスピーカー部（DC）	2,400～3,600 (30～45 ガウス)	○	○	300～400 (4～5 ガウス)	○	○
電気カミソリ（AC）	6,400～11,900 (80～150 ガウス)	×	○	400～800 (4～10 ガウス)	○	○
音響製品のスピーカー部（DC）	600～20,000 (80～250 ガウス)	△	△	0～3,200 (0～40 ガウス)	○	○
各種家具の開閉部磁石（DC）	47,800～63,700 (600～800 ガウス)	×	×	800～1,200 (10～15 ガウス)	○	○
磁気パート（DC）	47,800～119,400 (600～1,500ガウス)	×	×	0 (0 ガウス)	○	○
磁気ネックレス（DC）	63,700～95,500 (800～1,200ガウス)	×	×	40～80 (0.5～1 ガウス)	○	○
ハンドバッグの開閉部磁石	28,700～63,700 (360～800 ガウス)	×	×	0～240 (0～3 ガウス)	○	○

※判定の○は影響無し、×は影響有り、△は製品·機種によって異なります。
※上表の数値は目安です。磁界の強さは磁気製品・電気製品の機種により強弱が異なります。
※磁界の強さは距離の二乗に反比例しますので、密着状態と少し離れた状態でその数値は大きく異なります。

(4) 振動について

強い振動を加えないで下さい。時計の進み遅れの原因になります。
（注:場合によっては、点検調整修理が必要になります。）

(5) 温度について

常温＜5℃～35℃＞から外れた環境では、機能が低下したり停止する場合があります。

(6) 化学薬品・ガスなどについて

ガス、水銀、化学薬品など（シンナー・ガソリン・各種溶剤、またはそれらを含むクリーナ・接着剤・塗料・薬品・香水・化粧品類）が触れるとケース、バンド、文字板の変色や樹脂部品では、変色、変形、破損する場合がありますので十分ご注意下さい。

(7) 商品及び付属部品について

商品の分解・改造はしないで下さい。

バンドやピン等は乳幼児の手の届かないところに保管して下さい。万一、飲み込んだ場合には直ちに医師にご相談下さい。

(8) 高温下での使用

サウナなどの高温下での装着は、火ぶくれ（火傷）になる可能性がありますので、ご使用をお避け下さい。

◆ かぶれやアレルギーについて

体質により皮革・金属・軟質および硬質プラスチックなどにて皮膚がかぶれたり、肌に異常が認められたときは 、直ちにご使用を中止し 、専門医にご相談下さい。

◆ ルミナスライトについて

商品によっては、針・文字板等にルミナスライトを使用しているものがあります 。
ルミナスライトは放射性物質を含まない安全な蓄光塗料（光を蓄えて発光する塗料）です。太陽光や照明光等の光を塗料に蓄えて発光します。なお、蓄えた光を発光させていますので、輝度（明るさ）は時間の経過とともにだんだん弱まってきます。また、光を蓄える際、ガラスの形状･蓄光材の厚み・まわりの明るさ・時計との距離・光の吸収度合などの諸条件により、発光の強さや時間には誤差を生じます。光の蓄え方が弱い場合、発光が弱かったり発光時間が短いことがありますのでご注意ください。

◆ 耐水処理バンドについて

商品によっては、汗や水に触れても吸収しにくい特殊な処理を施した皮革・ナイロンバンドを使用しているものがあります。このバンドの耐水性は使用期間・使用条件により、効果が劣化しますのでご了承下さい。

◆ 長くご愛用いただくために

(1)ケース・バンドのお手いれ

① ケース・バンドなどに付着した汚れや水分は時計機能を損なったり , 皮膚の弱い方のかぶれや衣類の袖口を汚す原因となる場合があります。末永くご使用いただくために柔らかい布などで拭き常に清潔にしてお使い下さい。特にバンドは肌着類と同様、直接肌に接していますので、定期的に次の方法で汚れを取りご使用下さい。

[ケース]

汚れを柔らかい布などで拭き取って下さい。薬品などは変色の原因となりますので、使用しないで下さい。

[金属バンド]

石鹸水を付けた柔らかい歯ブラシで部分洗いをして下さい。このとき、非防水時計は水がケースにかからないように注意して下さい。汚れたままにしておきますと腐食・サビの原因ともなります。

[皮革バンド]

乾いた柔らかい布で、水分・汚れを取り除いて下さい。こすると色落ちすることがありますので注意して下さい。

[軟質プラスチックバンド]

ウレタン・ナイロンなどのバンドは特に手入れの必要はありませんが、汚れがひどくなりますと皮膚がかぶれたりする場合がありますので、時々石鹸水または水で洗って下さい。薬品などは変質の原因となりますのでご使用にならないで下さい。また使用期間によっては、材質が硬くなり、折れたり割れたりする場合がありますので、その際は新しいバンドと交換して下さい。

② ケースおよびバンドに水銀（体温計など）・薬品などが付着すると変色する場合がありますのでご注意下さい。

③ バンドは指1本が入る程度の余裕を持たせ通気性をよくしてご使用下さい。また、皮革バンドは高温多湿になる場所での保管は避けて下さい。
④ ケースとバンドとの接合部や金属バンドの駒の接合部に使用しているピンが錆びると、バンドが外れたり時計が脱落したり、稀に怪我をすることがありますのでご注意ください。
⑤ ケースやバンドが腐食等により鋭利になった場合やバンドのピンが飛び出してきた場合は、ご使用を中止し、ご購入店、またはお客様相談室にご相談下さい。

(2)回転ベゼルのお手入れ

回転ベゼル付きの商品はベゼルの下に汚れなどがたまり、機能が損なわれる場合がありますので、柔らかい歯ブラシで汚れを落とし清潔にしておいて下さい。

(3)点検のおすすめ

① 2～3年に1度の点検をおすすめします。保油状態、汗・水分侵入の有無などご購入店またはオリエント時計サービスセンターにお申し付け下さい。点検の結果によっては調整・修理を必要とする場合があります。
② 定期点検をする際は、防水性能を保つために、パッキン等の交換をおすすめします。また、ばね棒も必要に応じて交換して下さい。
③ 部品交換のときは「純正部品」とご指定下さい。

◆ 保証とサービスについて

※保証書は必ずお読み下さい

1. 保証について
   本製品が保証期間内に取扱説明書にそった正常なご使用状態で、万一故障が生じた場合には、保証書に従い無償で修理・調整いたします。保証書を添えてご購入店またはオリエント時計サービスセンターにお持ち下さい。保証内容は保証書に記載されていますので必ずお読み下さい。
2. 補修用部品の保有期間について
   この時計の補修用部品の保有年数は、生産終了後通常７年間を基準としています。
   ※補修用部品とは、製品（時計）内部の時間機能のための機械体（ムーブメント）の部品です。
   ケース・ガラス・文字板・針・バンド・りゅうずなど製品の機能維持と直接関係ない外装部品は含まれていません。これらの外装部品は、外観の異なる代替部品を使用させていただく場合がありますので、予めご了承下さい。
3. 修理可能期間について
   原則として、正常なご使用であれば補修用部品の保有期間中の修理は可能です。ただし、修理可能時期は、ご使用条件・環境で著しく異なり、時計の状態によっては初期精度の復元が困難な場合がありますので、修理ご依頼の際には、現品持参の上、ご購入店とよくご相談下さい。
4. ご転居・ご贈答品の場合について
   ご転居・ご贈答品などで、ご購入店が遠隔地となり、保証サービスが受けられない場合には、お客様相談室にご相談下さい。
5. 商品に関するお問い合わせについて
   商品に関するお問い合わせは、お客様相談室へお問い合わせ下さい。
6. その他のお問い合わせについて
   その他保証とサービスについてご不明の点がありましたら、お客様相談室へお問い合わせ下さい。

◆ オリエント時計サービスセンター

【修理のご依頼、お問い合わせ】

●東日本サービスセンター……〒 193-0831 東京都八王子市並木町 9-15
オリエント時計（株）
TEL. (042)629-0269

●西日本修理センター ………〒 542-0081 大阪府大阪市中央区南船場
2-3-6 長堀橋駅前ビル 8F
オリエント時計（株）
TEL. (06)6266-0888

※修理に関する受付・お問い合わせは、ご購入店、または上記で承っております。

◆ オリエント時計お客様相談室

【商品、保証、サービスに関するお問い合わせ】

●お客様相談室………TEL. (03)3255-9330（平日 9:30 ～ 17:30）

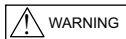
製造販売元 オリエント時計株式会社
〒 101-0021 東京都千代田区外神田 2-4-4（電波ビル）
http://www.orient-watch.jp

MECHANICAL WATCHES
WITH AUTOMATIC & HAND WINDING MECHANISM

INSTRUCTION MANUAL

Thank you for choosing our product. To ensure prolonged use and optimum performance, please read this instruction manual carefully and familiarize your-self with the terms of the guarantee.
Please keep this Instruction Manual handy for future reference.

◆ SAFETY PRECAUTIONS

Make absolutely sure to observe the demarcated contents indicated below to prevent any possible physical danger and property damage to you as well as other people concerned.

... A demarcation with this symbol represents the contents **assuming possibility for death or serious injury** when the product is used in any manner different from given instructions.

... A demarcation with this symbol represents the contents **assuming possibility of causing human injury or material damage only** when a product is used in any manner different from given instructions.

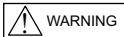
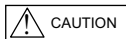
ENGLISH

◆ IN HANDLING THE WATCH

(1) Water-resistance

Type		Exposure to small amounts of water (facewashing, rain, etc.)	Water sports (swimming, etc.), frequent contact with water (car-washing, etc.)	Skin diving (air tanks are not used)	Scuba diving (air tanks are used)	Underwater operation of crown and operation of crown with drops of water on it
Non water resistant	Watch without WATER RESIST-ANT on back cover of watchcase.	×	×	×	×	×
Water resistant for daily life	Watch with WATER RESISTANT on back cover of watchcase.	○	×	×	×	×
Reinforced water resistance for daily life I	Watch with 50M (5BAR) on back cover or dial face along with WATER RESISTANT on back cover of watchcase.	○	○	×	×	×
Reinforced water resistance for daily life II	Watch with 100M (10BAR), 150M (15BAR), 200M (20BAR) on back cover or dial face along with WATER RESISTANT on back cover of watchcase.	○	○	○	×	×

(Header: Conditions of use / Type)

* It is recommended that you use the watch correctly following the above-mentioned scope of usage after ascertaining water resistance precautions marked on the dial face of the watch or on the back of the watchcase.

① A watch with water resistance for daily life 30M (3 bar) can be used during face-washing, etc. but cannot be used in an environment in which it will be submerged in water.
② A watch with reinforced water resistance for daily life I 50M (5 bar) can be used while swimming, etc. but cannot be used during any type of diving including skin diving.
③ A watch with reinforced water resistance for daily life II 100M or 200M (10 or 20 bar) can be used while skin diving, but cannot be used while scuba diving using oxygen tanks or saturation diving using helium gas, etc.

④ Keep the crown pushed in at all times (in the normal position) while using the watch. If the crown is the screwed-down type, check that it is securely screwed down.
⑤ Do not operate the crown underwater, or while the watch is wet. Water may enter the interior of the watch and defeat the water resistance.
⑥ If your watch is non-water resistant, beware of splashes of water (during face washing, rain, etc.) and sweat. If the watch becomes wet from water or sweat, wipe the moisture off with a dry, soft cloth.
⑦ Even with a water resistant watch for everyday use, avoid directing strong jets of mains water onto the watch. Water pressure above the limit can apply, which may defeat the water resistance.
⑧ With a water resistant watch for everyday use, rinse sea water off the case after exposure, then wipe it thoroughly to avoid corrosion and other effects.
⑨ The interior of the watch contains some amount of moisture, which may cause fogging on the inside of the glass when the outside air is cooler than the internal temperature of the watch. If the fogging is temporary it causes no harm inside the watch, but if prolonged, or if water enters the watch, consult your place of purchase and do not leave the problem untreated.

(2) Shock

① Be sure not to carry the watch when you engage in strenuous sports, whereas playing such light sports as golf, etc., will not adversely influence the watch.
② Avoid a violent shock such as dropping the watch on the floor.

(3) Magnetism
① If the watch is left at a location with strong magnetism for an extended period of time, the components may be magnetized, resulting in malfunction. Be careful.
② The watch may temporarily speed up or slow down when exposed to magnetism. Precision is restored when placed away from magnetism. In such a case, reset the time.

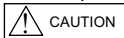
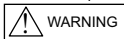
(4) Vibration

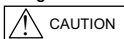
The watch may lose precision if subjected to strong vibrations such as from riding motorcycles, using jackhammers, chain saws, etc.

(5) Temperature
In environments below and above normal temperatures (5°C-35°C), the watch may malfunction and stop.

Do not use the watch at high temperatures, such as in a sauna. The watch may heat and cause burns.

(6) Chemicals, Gases, etc.
Utmost caution must be exercised when coming into contact with gases, mercury, chemicals (paint thinner, gasoline, various solvents, detergents containing such components, adhesives, paint, drugs, perfumes, cosmetics, etc.), and so forth. Such may cause discoloration of the watchcase, watchband, and dial face. Discoloration, deformation, and damage to various resin-based component parts may also occur.

(7) About this product and accessory parts

Do not attempt to disassemble or modify this product.

Store the bracelet/strap pin and other small parts out of the reach of children. If any small parts are swallowed, immediately contact a doctor.

(8) Allergic reactions

If you develop a skin rash or your skin becomes abnormally irritated due to contact with the watch or strap, stop wearing the watch immediately and consult a doctor.

(9) About "luminous light"

Some products have luminous light on the hands and dial.

The luminous light is a safe paint that stores sunlight and artificial light without using any radioactive material, and emits that light in a dark setting. As the paint discharges the stored light, it will become dimmer over time. The amount of light emitted and the time that light is emitted depends on various factors when the light is stored, such as the shape of the glass, the thickness of the paint, surrounding brightness level, the distance from the watch to the light source, and the light absorption level. Please note that when not enough light energy is stored, the watch may emit weak light or emit light for only a short time.

(10) Water resistant watchband

Some products employ leather and nylon bands on which a special treatment to resist perspiration and water absorption have been applied. Please understand that the water resisting effect of this watchband can be lost depending on the period and conditions of use.

◆ HOW TO IDENTIFY THE CALIBER NUMBER

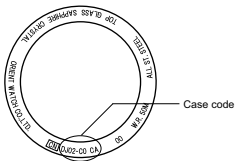
Check the caliber number by referring to the model number of your watch or the case code on the watch's case back.

1. Searching by 10-digit model number

Check the 10-digit model number on the guarantee supplied with your watch. You can also see the number on the product tag put on the watch. Its second and third digits indicate the caliber number of your watch.

Example: If the model number is "□DJ02002B□", the caliber number is "DJ".

2. Searching by the case code

See the case code on the case back of your watch.
The first two digits indicate the caliber number.

Example:

When the case code is "DJ02-C0", the caliber number is "DJ".

* The place of case code may vary and its letter size may be small and difficult to see depending on the characteristics of watches.
* The pictures and illustrations on this manual may differ from the actual appearance of your watch but the functions and operation procedures are the same.

ENGLISH

◆ FEATURES

(1) This product is an automatic winding mechanical watch (with a hand winding mechanism).
(2) It comes with a second hand halt mechanism.
(3) Shock-proof bearings to protect the balance with hairspring from shocks.
(4) The time for other cities can be shown using the 24-hour hand. (Dual-time function)
*DJ (40P) only
(5) The day of the week is shown using retrograde display.
*DE (40A) only

ENGLISH

◆ SPECIFICATIONS

Caliber		Power reserve	Date indicator	Day of the week	24-hour hand	Second hand halt mechanism	Click button
DA	40R	○	–	–	–	○	–
DE	40A	○	Hand indicating type	Hand indicating type	–	○	–
DG	405	–	–	–	–	○	–
DJ	40P	○	○	–	Hand indicating type	○	–
EJ	40G	○	○	–	–	○	○
EL	40N	○	○	–	–	○	–

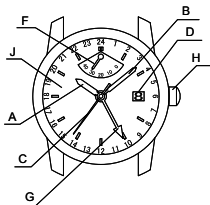
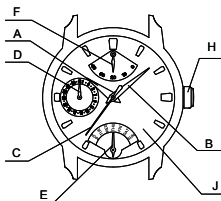
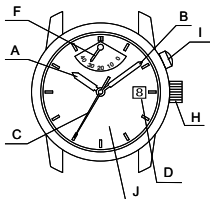
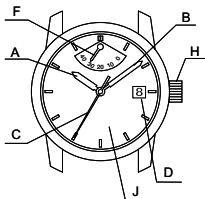
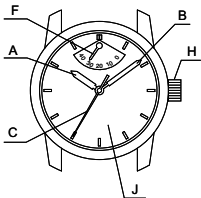
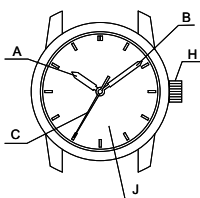
(1) Vibrations: 21,600 vibrations/1 hour
(2) Daily accurancy : 25 sec. to -15 sec.
(3) Drive system : Mainspring Winding
(4) Number of jewels : 22
(5) Running time: More than 40 hours

The stated daily accuracy is in the following conditions:

- After 24 hours at room temperature with the mainspring wound fully and the dial facing up.
- Due to the characteristics of the automatic winding watch, the time may deviate from the stated "daily accuracy" depending on the following conditions: amount of time the watch is worn each day, position of the watch, movement of your arm, winding condition of the mainspring.

Product specifications may change without notice, for improvement.

◆ NAMES AND FUNCTIONS OF INDIVIDUAL COMPONENT PARTS

A: Hour hand
B: Minute hand
C: Second hand
D: Date hand / Date indicator
E: Day of week indicator
F: Power reserve hand
G: 24 hours hand
H: Crown
I: Click Button
J: Dial

* Positions of the crown, click button, date indicator/day of week indicator, power reserve hand, and other component parts may vary by model.

* The day of the week first displayed may vary. *DE (40A) only

◆ AUTOMATIC WINDING AND HAND WINDING MECHANISM

(1) This is an automatic winding (hand winding) mechanical watch.
(2) The mainspring is wound by natural movements of your arm when wearing the watch on your wrist.
It is also wound by rotating the crown.
(3) If your watch stops, winding the mainspring by rotating the crown or swing the watch back and forth ten or more times to re-start the second hand. After it starts moving, set the date and time.
(4) To wind the mainspring, ensure that the crown is in its normal position and slowly turn it to the right (clockwise).
Turning the crown to the left (counterclockwise) will have no effect.
When the watch is in a stopped state, the mainspring can be wound sufficiently by rotating the crown approximately 20 times. In order to the crown will still rotate even when the mainspring is fully wound. (This is not a fault).
Avoid winding the watch more than necessary.
Since the crown will rotate even when winding is complete, wind the watch using the scale on the power reserve indicator as a guide.
(5) This watch will run approximately 40 hours after it is fully wound. If it is not wound enough, the watch may lose accuracy. In order to maintain the watch's accuracy, we recommend wearing the watch at least 8 hours a day.

◆ MODELS WITH SCREWED-DOWN CROWN

Depending on the model, you may not be able to pull the crown out without unscrewing it (models with screwed-down crown).
Operate this type of watch as follows:
(1) Before setting the date and time (dual time), first turn the crown to the left to loosen the screw lock.
(2) After setting the date and time (dual time), turn the crown to the right while pressing in, until it stops turning to securely tighten the screw.

◆ MODELS WITH A SCREWED-DOWN BUTTON RING *EJ (40G) only

Depending on the product, some models may have a configuration that allows the button ring (ring on the outer periphery) to be locked (fixed) into place by being screwed down.

Use the following operating method for this type of watch.

- When wanting to use the buttons, first turn the button ring to the left, and then loosen it until the screw stops.
  *The buttons may not be able to be used if the button ring cannot be loosened enough. Do not turn it more forcefully than necessary.
- After finishing using the buttons, turn the button ring to the right, and firmly tighten it until the screw stops.
  *Do not tighten it more forcefully than necessary.

ENGLISH

◆ POWER RESERVE INDICATOR

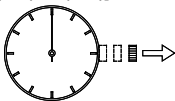
The power reserve indicator shows how much the watch is wound, allowing you to see how much longer the watch will run at a glance. The time pointed to by the power reserve hand is the remaining time.

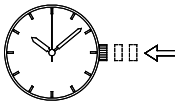
The remaining time shown is only an approximation. The time shown may be different from actual remaining time.

This product has an automatic-winding system which comes with a power reserve indicator function. The mainspring will be automatically wound by your natural arm movements while you wear it on your wrist. The power reserve hand is pointing to the fully-wound position (40H). The amount the watch is wound will change with the frequency of your arm movements and the length of time you wear the watch, so the hand will not always point to the fully wound position. If you remove the watch from your arm and do not wind manually, the power reserve hand will move toward zero as time passes.

ENGLISH

◆ HOW TO SET THE TIME [DE(40A), DJ(40P), EL(40N)]

(1) Pull out the crown to the second click when the second hand reaches the 12 o'clock position.
(The second hand will stop.)

(2) Turn the crown clockwise and set the current time.
* Make sure to set either a.m. or p.m. correctly on models that come with a calendar.
* Since this watch comes with a calendar, make sure that you set either a.m. or p.m. without fail. The date changes at [twelve o'clock midnight].
* When setting the time, first bring the hand back slightly later the actual time and then move it forward to the actual time.

(3) Press the crown in to the normal position.

◆ HOW TO SET THE TIME [DA(40R), DG(405), EJ(40G)]

(1) Pull the crown out when the second hand reaches the 12 o'clock position.
(The second hand stops.)

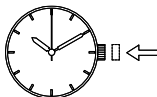
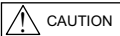
(2) Turn the crown clockwise and set the current time.

* Make sure to set either a.m. or p.m. correctly on models that come with a calendar.

* Since this watch comes with a calendar, make sure that you set either a.m. or p.m. without fail. The date changes at [twelve o'clock midnight].

* When setting the time, first bring the hand back slightly later the actual time and then move it forward to the actual time.

(3) Press the crown in to the normal position.

ENGLISH

◆ HOW TO SET THE DATE [EL(40N)]

* Do not set the date during the period from 10 p.m. to 2 a.m., as the date on the watch switches over during this time.
  Setting the date during this time period may cause the date to fail to change even after the day switches over and may cause the watch to malfunction.
* When setting the date, move the hour hand to a time outside of this period before proceeding.

(1) Pull the crown out to the first click.
  *The crown on this watch can be pulled out to either of two clicks.

(2) Turn the crown to the left, and set the date to that for the current day.

(3) Push the crown in to return it to its normal position (no clicks).

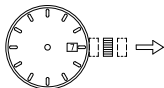
** Correcting the date at the end of the month
  The date will have to be corrected for months that have 30 days, or those that have less than 30 days. After the date switches over to the first day of the succeeding month, set the date to the [First (1)].

◆ HOW TO SET THE DATE [DJ(40P)]

* Do not set the date during the period from 9 p.m. to 2 a.m., as the date on the watch switches over during this time.
Setting the date during this time period may cause the date to fail to change even after the day switches over and may cause the watch to malfunction.

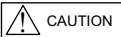
* When setting the date, move the hour hand to a time outside of this period before proceeding.

ENGLISH

(1) Pull the crown out to the first click.
*The crown on this watch can be pulled out to either of two clicks.

(2) Turn the crown to the right, and set the date to that for the current day.

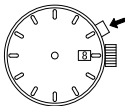
(3) Push the crown in to return it to its normal position (no clicks).

** Correcting the date at the end of the month
The date will have to be corrected for months that have 30 days, or those that have less than 30 days. After the date switches over to the first day of the succeeding month, set the date to the [First (1)].

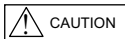
◆ HOW TO SET THE DATE [EJ(40G)]

ENGLISH

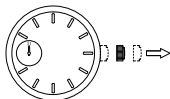
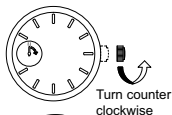
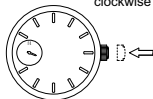
* Do not set the date during the period from 9 p.m. to 2 a.m., as the date on the watch switches over during this time.
Setting the date during this time period may cause the date to fail to change even after the day switches over and may cause the watch to malfunction.

* When setting the date, move the hour hand to a time outside of this period before proceeding.

(1) Push the click button, and set the date.

* Some watches may come with a click button that cannot be pressed with a finger.
To change the date on these models, push the button using a tool with a fine tip (such as a precision screw driver, a pair of tweezers, a toothpick, etc.), and then set the date.

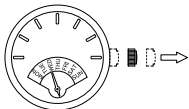
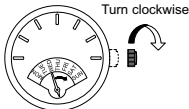
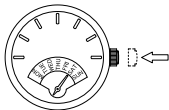
** Correcting the date at the end of the month
The date will have to be corrected for months that have 30 days, or those that have less than 30 days. After the date switches over to the first day of the succeeding month, set the date to the [First (1)].

◆ HOW TO SET THE DATE [DE (40A)]

* Do not set the date during the period from 10 p.m. to 4 a.m., as the date and day of the week set on the watch switches over during this time. Setting the date and day of the week during this time period may cause the date and day of the week to fail to change even after the day switches over and may cause the watch to malfunction. When setting the date and day of the week, move the hour hand to a time outside of this period before proceeding.

(1) Pull the crown out to the first click.
 *The crown on this watch can be pulled out to either of two clicks.

(2) Turn the crown to the left, and set the date to that for the current day.

(3) Push the crown in to return it to its normal position (no clicks).
 *If next setting the day of the week, first set the date without pushing in the crown.
 For procedures on how to do this, refer to "◆ HOW TO SET THE DAY OF THE WEEK [DE (40A)]."

** Correcting the date at the end of the month
 The date will have to be corrected for months that have 30 days, or those that have less than 30 days. After the date switches over to the first day of the succeeding month, set the date to the [First (1)].

◆ HOW TO SET THE DAY OF THE WEEK [DE (40A)]

* Movement of the day of the week hand
A feature of the retrograde display is that the hand moves instantaneously when returning to the first day of the week in the display from the last day. When setting the day of the week, slowly turn the crown to set it to the day of the week.

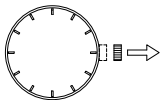
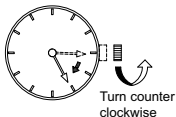
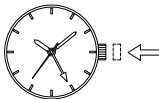
(1) Pull the crown out to the first click.
*The crown on this watch can be pulled out to either of two clicks.

(2) Turn the crown to the right, and set the day of the week to that for the current day.

(3) Push the crown in to return it to its normal position (no clicks).

* The positions of the day of the week display and crown may differ depending on the model.
In addition, the day of the week first displayed may differ from that shown.

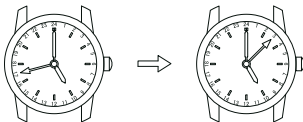
◆ USING THE DUAL-TIME FUNCTION [DJ (40P)]

* The Dual-Time Function is a function that allows two different times to be displayed simultaneously.
Two different times can be displayed simultaneously with this model using time display with the hour and second hands and using a 24-hour hand that can be set separately. Only cities with time differences set in increments of whole hours can be selected for the Dual-Time Function.

◆ HOW TO SET THE 24-HOUR HAND

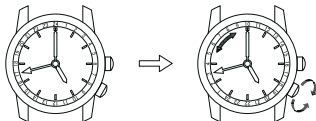
Before setting the 24-hour hand, first make sure that the time displayed is set to the current time.
The hour/minute hands and 24-hour hand move in conjunction with each other. Set the time before setting the 24-hour hand. (Refer to "◆ Setting the Time [DJ (40P)].")

(1) Pull the crown out to the first click.
  * The crown on this watch can be pulled out to either of two clicks.

(2) Slowly turn the crown to the left, and set the 24-hour hand to a given time.
  * The 24-hour hand will turn in the clockwise direction in increments of whole hours.
  * Slowly turn the crown while checking the movement of the 24-hour hand in increments of whole hours.
  * While the 24-hour hand is being set, other hands may also move slightly. This is not a malfunction.

(3) Push in the crown.

* The position of the crown may differ depending on the model.

* Examples of uses of the Dual-Time Function
Displaying the time for New York in Dual-Time when the time in Japan is 5 p.m.
There is a difference of -14 hours between Japan and New York (Refer to ◆ COMPARISON TABLE OF STANDARD TIMES), so the 24-hour hand should be set to 3 a.m.
(Refer to ◆ HOW TO SET THE 24-HOUR HAND)
Refer to the COMPARISON TABLE OF STANDARD TIMES for time zone differences.

◆ HOW TO USE THE 24-HOUR INDICATOR RING (ROTATING BEZEL OR INTERNAL ROTATING RING)

Some models come with a 24-hour indicator ring (rotating bezel or internal rotating ring). First, confirm that the watch you purchased comes with such function, and make sure to use it correctly if it does.

Use the 24-hour indicator ring by reading the marking on the 24-hour indicator ring at which the 24-hour hand is pointing.
The 24-hour hand was set in ◆ HOW TO SET THE 24-HOUR HAND. However, it can also be set in the same way by rotation of the 24-hour indicator ring (rotating bezel or internal rotating ring).

Ex.) Displaying the time for New York in Dual-Time when the time in Japan is 5 p.m.
There is a difference of -14 hours between Japan and New York (Refer to ◆ COMPARISON TABLE OF STANDARD TIMES), so the 24-hour hand should be set to 3 a.m.

◆ COMPARISON TABLE OF STANDARD TIMES

NAMES OF CITIES		Other cities	Time differences with GMT
GMT	Greenwich Mean Time	London, Casablanca, Dakar	0
PARIS (PAR)	Paris	Rome, Amsterdam, Tripoli, Frankfurt, Berlin	+1
CAIRO (CIA)	Cairo	Athens, Istanbul, Cape Town	+2
MOSCOW (MOW)	Moscow	Mecca, Nairobi, Kiev	+3
DUBAI (DXB)	Dubai		+4
KARACHI (KHI)	Karachi		+5
DHAKA (DAC)	Dhaka	Tashkent	+6
BANGKOK (BKK)	Bangkok	Phnom Penh, Jakarta	+7
HONG KONG (HKG)	Hong Kong	Singapore, Peking, Manila	+8
TOKYO (TYO)	Tokyo	Seoul, Pyongyang	+9
SYDNEY (SYD)	Sydney	Guam, Khabarovsk	+10
NOUMEA (NOU)	Noumea (New Caledonia)	Solomon Islands	+11
WELLINGTON (WLG)	Wellington	Auckland, Fiji Islands	+12
MIDWAY (MDY)	Midway		–11
HONOLULU (HNL)	Honolulu		–10
ANCHORAGE (ANC)	Anchorage	Dawson (Canada)	–9
LOS ANGELES (LAX)	Los Angeles	San Francisco, Vancouver	–8
DENVER (DEN)	Denver	Edmonton (Canada)	–7
CHICAGO (CHI)	Chicago	Mexico City	–6
NEW YORK (NYC)	New York	Washington, Montreal	–5
Santiago (Chile)	Santiago (Chile)		–4
RIO DE JANEIRO (RIO)	Rio de Janeiro	Buenos Aires	–3
Cape Verde	Cape Verde		–2
AZORES	Azores		–1

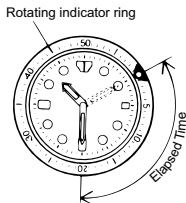
* Some countries use daylight savings time. There may be cases where the time difference and daylight savings time change to suit the country's convenience.

* The city names are major cities in the various countries of the world. Please understand in advance that some specifications of our product are subject to change for the purpose of improvement.

◆ USING THE ROTATING INDICATOR RING

Please notice that some models come with a rotating indicator ring, which should be used properly.

Turn the ring by pointing the ▽ mark to the minute-hand. While certain time goes by, you can measure the elapsed time from the distance between minute-hand and figures on the rotating indicator ring. You can also set the ▽ mark as a desired time to remind you how long time is still remain for an appointment.

You cannot turn the ring reversely since it comes with a protection mechanism for preventing wrong operation by force or shock. Figures on the ring could also help you to read the current time easily.

* Depending on design, anti-reversely and 1 minute "click" sound mechanism on rotating indicator ring does not apply to some models.

自动 / 手动上弦机械表

使用说明书

感谢您购买本公司产品。为了保证您能长期使用本产品并确保最佳性能，请仔细阅读本说明书并熟悉相关保修条款。
请将本说明书置于便于取阅之处，以便需要时及时查阅。

◆ 安全注意事项

为避免您或他人受到人身伤害或财产损失，请务必阅读并遵循标有以下符号的说明事项。

... 本符号代表的内容含义为**本产品的使用方式与说明书不符时可能造成的死亡或严重伤害。**

... 本符号代表的内容含义为**本产品的使用方式与说明书不符时可能造成的人员伤害或材料损伤。**

◆ 使用手表的注意事项

(1) 防水

类型 \ 使用环境		暂时性的水滴（洗脸、雨淋等）	水上运动（游泳等）、经常接触水的工作（洗车等）	浮潜（不使用氧气瓶）	水肺潜水(使用氧气瓶）	在水下或水迹未干的情形下操作把头
不防水型	表壳后盖上未刻 WATER RESISTANT（防水）标识。	×	×	×	×	×
日常防水型	表壳后盖上未刻 WATER RESISTANT（防水）标识。	○	×	×	×	×
日常增强防水 I 型	除了在表壳后盖上刻有 WATER RESIST（防水）字样，在后盖或表盘表面上还刻有 50M（5BAR）的字样。	○	○	×	×	×
日常增强防水 II 型	除了在表壳后盖上刻有 WATER RESISTANT（防水）字样，在后盖或表盘表面上还刻有 100M（10BAR）、150M（15BAR）、200M（20BAR）的字样。	○	○	○	×	×

* 建议您从表盘表面或表壳背面了解手表的防水能力后，在上述使用范围内正确使用手表。

① 具有日常防水功能的 30M（3BAR）手表可以在洗脸等时使用，但是不能用于浸入水中的环境。
② 日常增强防水功能 I 型的手表 50M（5BAR）可在游泳等时使用，但不能用于包括浮潜在内的各种潜水。
③ 日常增强防水功能 II 型的手表 100M 或 200M（10BAR 或 20BAR）可在浮潜时使用，但不能用于使用氧气瓶的水肺潜水或使用氦气的饱和潜水等。

④ 任何时候都要将把头推进（正常位置）。如果把头为螺丝锁紧型，检查是否已将把头牢固锁紧。
⑤ 在水下时或未将手表拭干之前请勿操作把头。否则可能会有水进入手表内部，破坏其防水性能。
⑥ 如果您的手表不具备防水功能，则要提防溅水（洗脸、下雨等）或汗水。如果因接触有水环境或出汗导致手表受潮，请使用干的软布将水分擦干。
⑦ 即使手表具有日常防水功能，也请避开强烈的自来水水流直冲手表。因为这样手表所承受的水压可能会超过极限值而破坏其防水性能。
⑧ 具有日常防水功能的手表在接触于海水后，请冲洗掉表壳上的海水，然后彻底擦干，以避免腐蚀和其他影响。
⑨ 手表内部含有一些潮气，外部的空气较表内温度低时，可能会导致镜面内部出现水雾。暂时的水雾不会对手表内部造成伤害，但如果持续很长时间或者水进入表内，请与购表处联络，不要置之不理。

(2) 撞击

① 千万不要佩带手表从事剧烈运动，而诸如高尔夫球等轻度运动则不会对手表造成有害影响。

② 请避免将手表掉落在地等剧烈撞击。

(3) 磁化

① 如果手表长期接触于强磁力环境中，零部件可被磁化，造成失灵。请注意这一点。

② 当手表接触于磁力环境中，可能会暂时变快或变慢，但离开磁场后即可恢复至原来的精度。此时，请校对时间。

(4) 震动

手表受到强烈震动（比如，骑摩托车、使用手提钻或链锯等）时可能会暂时变慢。

(5) 温度

将手表置于低于或高于正常温度范围（5°C-35°C）的环境时，手表可能会失灵或停止走动。

请勿在桑拿浴室等高温环境下使用手表。否则手表会变热而导致灼伤。

(6)化学品、气体等

千万小心不要让手表接触各种有害气体、水银和化学品（稀释剂、汽油、各种溶剂、含该类成分的洗涤剂、粘合剂、涂料、药物、芳香剂及化妆品等）等。这类接触可能会导致表壳和表盘表面变色。各种含树脂成分的元件也会发生变色、变形及损坏。

(7) 商品及配件

请不要拆卸和改造商品

表链、表带销和其它小配件要放置在儿童接触不到的地方。
如果发生误食，请立即去看医生。

中文

(8) 过敏反应

如果接触手表或表带后产生皮疹或皮肤异常瘙痒不适，请立即停止使用并咨询专业医生。

(9) "夜光"

部分产品的指针和表盘涂抹有夜光涂层。
本产品使用的夜光涂层采用非放射性物质的安全涂料，可以储存日光和人造光能量，在黑暗环境下会释放光能。随着涂料缓慢释放储存的光能，夜光会逐渐变暗。夜光涂层在储存光能时，镜面形状、涂层厚度、周围亮度等级、光源距离和光吸收水平等各类因素都会对发光量和发光时间产生影响。如果光能储存不足，手表可能只会发出微弱的夜光或短暂发光，敬请注意。

(10)防水表带

部分产品采用的皮革或尼龙表带都已经过特殊的防水和防汗处理。根据佩戴时间和使用条件，表带的防水效果可能会变差，敬请谅解。

◆ 机芯编号识别方法

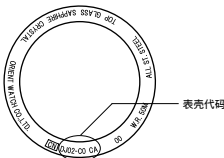
根据您的手表型号数字或表壳后盖的代码可确认手表的机芯编号。

1. 通过 10 位数的型号数字查找

确认您手表保修单上所提供的 10 位数的型号数字。在产品标签上您也可以找到该数字。其第二位和第三位数字代表手表的机芯编号。

例如：型号数字若为“□DJ02002B□”，则机芯编号就为“DJ”。

2. 通过表壳代码查找

手表的表壳后盖上刻有表壳代码。
头两位数字代表机芯编号。

例如：表壳代码若为“DJ02-C0”，则机芯编号就为“DJ”。

* 因各类手表的特性不同，故表壳代码位置不定，且文字也可能较小而不易查看。
* 本手册上的图片和插图可能会同您的手表实际外观有所不同，但是功能和操作过程相同。

◆ 特点

(1) 本手表为自动上弦（带手工上弦）机械表。
(2) 带有秒针停止装置。
(3) 采用防震装置保护手表的摆轮游丝免受冲击。
(4) 采用 24 小时指针，可显示其它城市时间。（双时显示功能）
※仅限 DJ(40P)
(5) 逆行式星期显示。
※仅限 DE(40A)

中文

◆ 规格

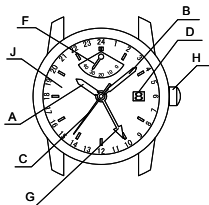
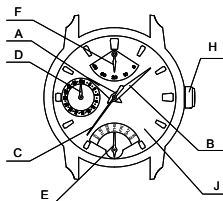
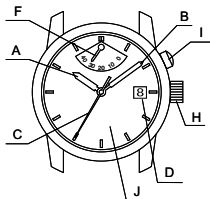
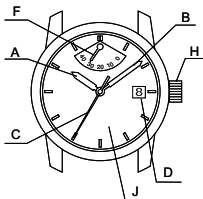
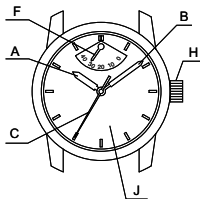
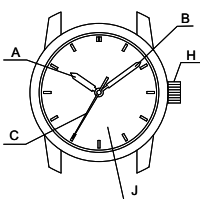
机芯		动力存储	日期指示	星期指示	24 小时时针	秒针停止装置	喀哒按钮
DA	40R	◯	–	–	–	◯	–
DE	40A	◯	Hand indicating type	Hand indicating type	–	◯	–
DG	405	–	–	–	–	◯	–
DJ	40P	◯	◯	–	Hand indicating type	◯	–
EJ	40G	◯	◯	–	–	◯	◯
EL	40N	◯	◯	–	–	◯	–

(1) 频数：21600 次／小时
(2) 日精度：+25 ～ -15 秒
(3) 驱动系统：发条旋卷
(4) 钻数：22 钻
(5) 连续走动时间：40 个小时以上

表示的日精度条件如下：
- 置于室温 24 小时后，且发条上满弦、表盘朝上
- 由于手动上弦手表的特点,依据下列条件,时间可能会偏离表示的“日精度”:
  手表的位置、发条上弦情况

规格若有更改，恕不另行通知。

◆ 各部件名称及功能

A: 时针
B: 分针
C: 秒针
D: 日期指针 / 日期指示
E: 星期指示
F: 动力存储指针
G: 24 小时时针
H: 把头
I: 喀哒按钮
J: 表盘

※ 因型号不同，把头、喀哒按钮、日期、星期、动力存储指针等位置可能会有所不同。

※ 最初显示的星期也有可能会有差异。※仅限 DE(40A)

◆ 自动上弦（付加手动上弦）

(1) 本款手表属于自动上弦（手动上弦）机械表。

(2) 当手表佩戴在手腕上时，借助手臂的自然运动，发条即可自动上弦。
也可通过转动把头上弦。

(3) 如果手表停止走动，可通过转动把头拧紧发条上弦或者将手表来回晃动十几次，秒针即可重新开始走动。开始走动后，再设置时间及日期。

(4) 拧紧发条时，要确保把头处于正常位置，慢慢向右（顺时针）转动。
向左（逆时针）转动把头，则无效。
当手表处于停止状态时，大约转动把头 20 次就可上满发条。
因完成上弦后，把头仍然可以旋转，故手表上弦之时，可参考上述说明的转动次数也可参考动力存储指示刻度。

(5) 本款手表发条满弦后，大约可以走动 40 小时。如果发条上弦不足，手表可能会走时缓慢。为了保证手表走时准确，本公司建议您每天至少佩戴 8 小时。

◆ 螺丝锁紧型把头的手表款式

某些款式需要先松开钮锁后才能拉出把头（螺丝锁紧型把头的手表款式）。
本款手表的操作方式如下：

(1) 设置日期、时间或旋转图案前，先要向左转动把头松开钮锁。

(2) 设置日期、时间或旋转图案后，向右转动按入把头，直到不能转动，以确保螺钮拧紧。

◆ 螺丝锁紧型喀哒按钮型号 ※仅限 EJ(40G)

因商品不同，有可以通过拧动按钮活动圈（按钮的外圈）进行锁定（固定）结构的型号。

这类手表请按下列方法进行操作。

- 操作按钮时，先向左旋转按钮活动圈将其松动，直到停住不动之后再操作。
  ※未完全松开时，可能会无法进行按钮操作。请不要用力过猛地旋转。
- 按钮操作完成后，向右旋转按钮活动圈将其拧紧，直到拧不动为止。
  ※请不要用力过猛地拧紧。

◆ 动力存储指示

动力存储指示显示手表发条上弦的能量情况，让你轻松了解手表还能走动多长时间。动力存储指针所指向的时间就是手表剩余可走动时间。

该剩余可走动时间仅为大致时间。

实际情况可能会有出入。

本款手表带有具动力存储指示功能的自动上弦系统。当您将表佩戴在手腕上时，通过手臂的自然运动，发条即可自动上弦。 动力存储指针指向发条上满位置（40 小时）。手表上弦的松紧情况会因您手臂的运动频率及佩戴时间而异，因此该指针也有可能不指向发条上满位置。如果摘下手表，又不进行手动上弦，随着时间的流逝，动力存储指针将向 0 刻度移动。

动力存储指针

◆ **时间的设置方法 [DE(40A), DJ(40P), EL(40N)]**

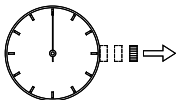
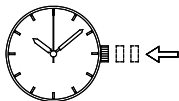
(1) 当秒针到达 12 点钟位置时，将把头拉出至 2 段。（秒针停止。）

(2) 顺时针转动把头，设置当前时间。

*由于手表带有日历，请您务必不要忘了设置上午或下午。日期在 [午夜 0 点] 变更。

*在设置时间时，先将表针向后调到比实际时间稍晚些，然后再向前调到实际时间。

(3) 将把头按回到正常位置。

中文

◆ 时间的设置方法 [DA(40R), DG(405), EJ(40G)]

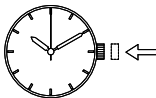
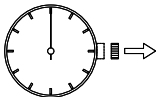
(1) 当秒针到达 12 点钟位置时，将把头拉出。（秒针停止。）

(2) 顺时针转动把头，设置当前时间。

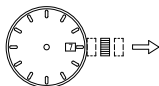
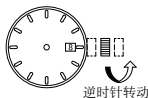
*由于手表带有日历，请您务必不要忘了设置上午或下午。日期在 [午夜 0 点] 变更。

*在设置时间时，先将表针向后调到比实际时间稍晚些，然后再向前调到实际时间。

(3) 将把头按回到正常位置。

中文

◆ 日期的设置方法 [EL(40N)]

- 时间在晚上 10 点到午夜 2 点之间会进行日期变更操作，请避免在此期间进行日期调整。
  如果在此期间进行日期调整，第二天可能日期不会变更，造成故障。
- 进行日期调整时，请将指针移到在此期间外之后再进行操作。

(1) 将把头向外拉到第一档。
  *此手表的把头分为 2 档。

(2) 向左旋转把头，调整到今天的日期。

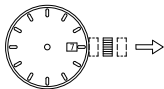
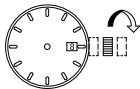
(3) 将把头按回正常位置（0 档位）。

**关于月末日期修正
  某月为 30 天或小于 30 天的月份时，需要对日期进行修正，请在下个月的 1 号将日期调整为“1 日”。

◆ 日期的设置方法 [DJ(40P)]

* 时间在晚上 9 点到午夜 2 点之间会进行日期变更操作，请避免在此期间进行日期调整。
  如果在此期间进行日期调整，第二天可能日期不会变更，造成故障。
* 进行日期调整时，请将指针移到在此期间外之后再进行操作。

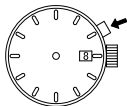
中文

(1) 将把头向外拉到第一档。
  *此手表的把头分为 2 档。

(2) 向右旋转把头，调整到今天的日期。

(3) 将把头按回正常位置（0 档位）。

**关于月末日期修正
  某月为 30 天或小于 30 天的月份时，需要对日期进行修正，请在下个月的 1 号将日期调整为“1 日”。

◆ 日期的设置方法 [EJ(40G)]

* 时间在晚上 9 点到午夜 2 点之间会进行日期变更操作，请避免在此期间进行日期调整。
  如果在此期间进行日期调整，第二天可能日期不会变更，造成故障。
* 进行日期调整时，请将指针移到在此期间外之后再进行操作。

(1) 按动喀哒按钮，调整好日期。

* 因商品不同，有无法用手指按动按钮的型号。
  修正日期时，请用尖细的东西（精密改锥，镊子，牙签等）按动按钮，进行日期调整。

**关于月末日期修正
  某月为 30 天或小于 30 天的月份时，需要对日期进行修正，请在下个月的 1 号将日期调整为“1 日”。

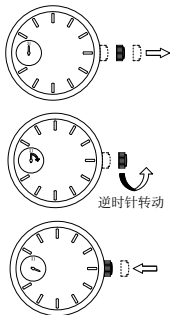
◆ 日期的设置方法 [DE (40A)]

* 时间在晚上 10 点到午夜 4 点之间会进行日期、星期变更操作，请避免在此期间进行日期和星期的调整。如果在此期间进行日期、星期调整，第二天可能不会变更，造成故障。进行日期、星期调整时，请将指针移到在此期间外之后再进行操作。

(1) 将把头向外拉到第一档。
 *此手表的把头分为 2 档。

(2) 向左旋转把头，调整到今天的日期。

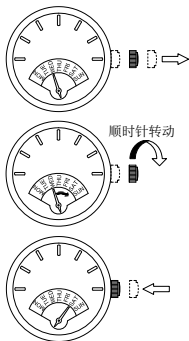
(3) 将把头按回正常位置（0 档位）。
 *如果接下来进行星期调整，请不要按回把头，接着进行星期的调整。
 此时的操作步骤请参照◆ 星期的设置方法 [DE(40A)]

**关于月末日期修正
 某月为 30 天或小于 30 天的月份时，需要对日期进行修正，请在下个月的 1 号将日期调整为“1 日”。

◆ 星期的设置方法 [DE (40A)]

* 关于星期指针的运动
逆行式显示的特征就是从最后的星期返回最初星期时，指针瞬间移动。
设置星期时要慢慢转动把头，进行星期的设置。

(1) 将把头向外拉到第一档。
*此手表的把头分为 2 档。

(2) 向右旋转把头，调整到今天的星期。

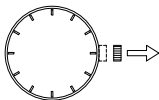
(3) 将把头按回正常位置（0 档位）。

* 星期､把头的位置会因型号不同而有差异。
而且,最初显示的星期也有可能会有差异。

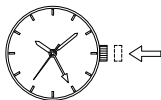
◆ 第二时间段（双时显示）功能的使用方法 [DJ (40P)]

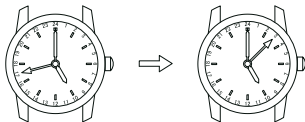
* 第二时间段（双时显示）功能是指可以同时显示两种不同时刻的功能。
本商品通过时针分针的时间显示，以及可单独修正的 24 小时指针，能够同时显示两种不同时刻。可以选择第二时间段（双时显示）的仅限时差以小时为单位的城市。

◆ 24 小时指针的设置方法

进行 24 小时指针调整前，请确认显示的时刻是否与现在的时刻相吻合。
时针、分针与 24 小时指针连动。
设置 24 小时指针前请对好时间。（◆ 参照时间的设置方法 [DJ(40P)]）

(1) 将把头向外拉到第一档。
*此手表的把头分为 2 档。

(2) 向左慢慢旋转把头，将 24 小时指针调整到任意时刻。
*24 小时指针按小时单位向时间运行方向旋转。
*请一边确认 24 小时指针以小时为单位的运动情况，一边慢慢旋转。
*修正 24 小时指针的情况下，其它指针也会稍有移动，这不是故障。

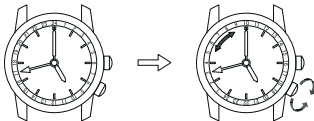
(3) 将把头按回位。

* 把头的位置会因型号不同而有差异。

* 第二时间段（双时显示）的应用示例
  日本时间 下午 5 点 00 分时，用第二时间段显示纽约的时间。
  因为时差为 -14 小时（参阅◆ 标准时对照表），24 小时指针应调整为清晨 3 点。
  （参阅◆ 24 小时指针的设置方法）
  时差请参阅标准时对照表。

◆ 24 小时指示圈（活动边圈、活动指示圈）的使用方法

因商品不同，有带 24 小时指示圈（活动边圈、活动指示圈）的型号，请对您所购买的手表进行确认后，正确使用。

根据 24 小时指针所指向的 24 小时指示圈的刻度值读数来使用。
◆ 在 24 小时指针的设置方法中，虽然修正了 24 小时指针，但通过旋转带 24 小时刻度的指示圈（活动边圈、活动指示圈），也同样可以调整。

中文

例如）日本时间 下午 5 点 00 分时，用第二时间段显示纽约的时间。
因为时差为 -14 小时（参阅◆ 标准时对照表），24 小时指示圈应调整为清晨 3 点。

◆ 各地区标准时间比较表

城市名称		其他城市	同 GMT 的时差
GMT	格林尼治标准时	伦敦、卡萨布兰卡、达喀尔	0
PARIS (PAR)	巴黎	罗马、阿姆斯特丹、的黎波里、法兰克福、柏林	+1
CAIRO (CIA)	开罗	雅典、伊斯坦布尔、开普敦	+2
MOSCOW (MOW)	莫斯科	麦加、内罗毕、基辅	+3
DUBAI (DXB)	迪拜		+4
KARACHI (KHI)	卡拉奇		+5
DHAKA (DAC)	达卡	塔什干	+6
BANGKOK (BKK)	曼谷	金边、雅加达	+7
HONG KONG (HKG)	香港	新加坡、北京、马尼拉	+8
TOKYO (TYO)	东京	首尔、平壤	+9
SYDNEY (SYD)	悉尼	关岛、哈巴罗夫斯克	+10
NOUMEA (NOU)	努美阿 (新喀里多尼亚)	所罗门群岛	+11
WELLINGTON (WLG)	惠灵顿	奥克兰、斐济岛	+12
MIDWAY (MDY)	中途岛		–11
HONOLULU (HNL)	檀香山		–10
ANCHORAGE (ANC)	安克雷奇	道森（加拿大）	–9
LOS ANGELES (LAX)	洛杉矶	旧金山、温哥华	–8
DENVER (DEN)	丹佛	埃德蒙顿（加拿大）	–7
CHICAGO (CHI)	芝加哥	墨西哥城	–6
NEW YORK (NYC)	纽约	华盛顿、蒙特利尔	–5
Santiago (Chile)	圣地亚哥（智利）		–4
RIO DE JANEIRO (RIO)	里约热内卢	布宜诺斯艾利斯	–3
Cape Verde	佛得角		–2
AZORES	亚速尔群岛		–1

* 有些国家采用夏令时。此时手表需根据时差和夏令时进行调整，以便使用。

* 世界各国的城市名只是一些主要城市。产品规格可能会有所改动，恕不事先通知。

◆ 旋转指示外环的用法

提醒注意的是，部分手表型号带有旋转指示外环，请采用正确方式使用。
转动指示外环使▽三角记号指向分针位置。经过一段时间后，转动指示外环数字位置与分针位置之间的时间差即为实际经过的时间。你也可以将▽三角记号放置在预设时间位置来提醒自己距离约定还剩多长时间。

指示外环不能逆向转动，并具有保护机构来防止外力和碰撞的误操作。外环上数字也有助于您轻松地读取精确的时间。

* 因设计不同，有些型号手表的旋转指示外圈不具备防止逆转和 1 分钟“喀哒按钮”发声装置。